

学校行事参加型+体験活動参加型+講演会型+子育てサロン型+在宅取組型

団体名	関市立小金田中学校
実施日時	平成29年7月12日(水) 13:20~15:00(100分) 実施
会場	中学校・各家庭
参加人数	(給食試食会・講演会・子育てサロン)22人・(在宅取組)全家庭
学習課題(分野)	「中学生の生活習慣」・「話そう!語ろう!わが家の約束」運動 (基本的生活習慣)
運営者の願い	「睡眠」という面からメディアとの関わり方を学ぶ。

学習の内容

<年間の流れ>

年間の願い:「スマートフォンや携帯電話などの通信機器に振り回されない生活を親子で考えよう。」

月日	学習タイトルと学習形態	対象
4月	開級式	全保護者
7月12日	B:給食試食会+C:関市特別講座+D:子育てサロン	1年生保護者
夏休み	E:在宅取組 (「話そう!語ろう!わが家の約束」運動)	全保護者
12月	C:人権講演会 (インターネットを使うときに気を付けること)	全保護者
冬休み	E:在宅取組 (「話そう!語ろう!わが家の約束」運動)	全保護者
	閉級式	全保護者

<給食試食会>

・1年生の保護者を対象にした給食試食会を実施。

<関市特別講話>

テーマ:「生活習慣で子どもは変わる」

講師:美濃加茂市立東中学校 安藤 美紀代 養護教諭

- ① 挨拶(役員)
- ② 講師紹介(校長先生)
- ③ 講話

・中学生の生活習慣調査データから睡眠と学習の関係について。

<子育てサロン>

- ① 挨拶(役員)
- ② 交流(20分)
  - ・グループの司会、記録(全体交流で発表)は役員さんが担当。
  - ・講話から子育てサロンにスムーズに移れるよう、講話もグループごとの机列で聴くことにされた。
- ③ 全体交流(4グループの交流)
- ④ 終わりの挨拶(役員)
  - ・講師へのお礼と、夏休みの在宅取組のお願い。



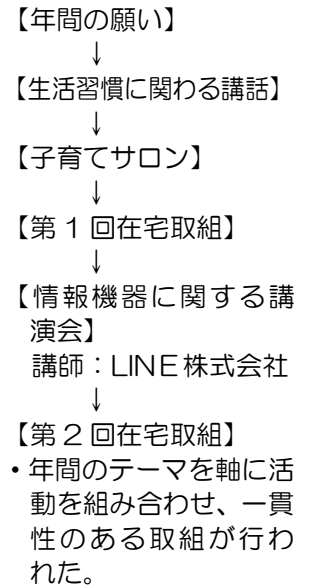
<さまざまな悩みを交流する参加者の皆さん>

<参加者の感想>

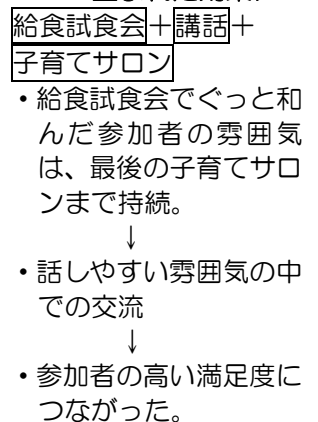
・7時間以上の睡眠は、今の忙しさの中では無理だと思っていたが、メディア時間を冷静に考え直せば、睡眠にできると思えた。親子で一緒になって取り組みたい。



<年間テーマを軸にした取組>



<取組の組み合わせで生まれた効果>



<事前の準備でスムーズな運営>

- ・講話の座席は子育てサロンのグループ座席。
- ・グループ司会と記録は役員さんが担当。
- ・全体交流では記録者が発表。
- ・講話・交流・質疑応答の時間を十分に確保され、学びが深まった。

＜在宅取組：「話そう！語ろう！わが家の約束」運動＞

「親子でスマホ、携帯、ゲームやテレビ等への関わり方を見直そう」

- ・学校で作成された取組カードに実践の記録をする。
- ・取り組んだ感想、子どもへの励ましの言葉を書いた実践カードは、休み明けに学校に提出。

＜学校独自に作成された取組カード＞

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

親子でスマホ、携帯、ゲームやテレビ等への関わり方を見直そう。

わが家の約束宣言

子ども：ゲームは1日2時間以内にする。

親：声かけは1回、2時間経過後はゲーム機を横取りする。

月日	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11
曜日	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
約束を守りましたか	X	○	○	○	X	○	○	X	○	○

○取り組んだ感想を書きましょう。 ○子どもへの励ましの言葉等をお願いします。

子どもから 家族へ

保護者から 子どもへ

☆1日の出来事や、部活、勉強手伝いなど頑張ったことも 家族に話しましょう。  
☆ 8月28日 始業式にこの実践カードを担任の先生に提出します。

＜取組カードの工夫＞

- ・「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実践カードを取組の目的に合わせて作成された。(word版データを活用)
- ※岐阜県家庭教育HP参照

・わが家の約束宣言の欄には、子どもと親がそれぞれ約束を宣言できるようになっている。

・取組期間は、夏期休業中であることを考え、10日間とされた。

＜事後速やかに通信を発行＞

- ・夏休み明けすぐに取り組み結果をまとめた通信を発行。
- ↓
- ・関心が冷めないうちに、全校で取組を振り返り、親の学びを共有できる。
- ・他の家庭のよさを自分の家庭にも活かすことができる。



・全校の取組カードを回収後、すぐに役員さんが取組の様子や感想をまとめた母親委員だよりを発行された。(下記参照)

母親委員会だより

平成29年9月5日  
小金田中学校  
母親委員会

日頃はPTA母親委員会の活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。  
新学期のスタートとともに、生徒の皆さんは早速体育祭への取り組みが始まり、忙しい生活を送っていることでしょう。保護者の皆さんは、長い夏休みが終わりほっとしておられるのではないのでしょうか。  
さて、本年度母親委員会では、年間を通して『スマートフォンや携帯電話などの通信機器に振り回されない生活を親子で考えてもらおう』という意図で年間の取り組みを進めています。  
今回は、夏休みに家庭で行っていただいた「実践カード」の取り組み結果をお知らせします。

話そう！語ろう！わが家の約束

こんな「わが家の約束宣言」がありました。

＜約束の内容＞

- ・スマホをさわるのは、21時まで。
- ・ゲームなどを1時間以上やらない。
- ・スマホやテレビは、勉強が終わってから。
- ・寝る1時間前には、スマホを止める。
- ・許可をもらってからゲームをやる。
- ・やるときはやる、やらないときはやらないという切り替えをする。
- ・ラインなどで、相手が傷つくようなことはしない。
- ・部屋に携帯・スマホを持っていかない。

実際の取り組みからは、こんなコメントがありました。一部を紹介します。

＜生徒の声＞

- △ 声をかけてもらって止める日が多かった。
- 取り組み始めの方はできなかったけど、だんだんできるようになってきた。
- 10日間、全て丸にできたので、達成感を味わうことができた。
- 家族と話す時間が増え、父と話すことができて絆が深まった。
- 約束を守ると、いろんな作業がすぐできてよかった。
- 早く寝るので、朝すっきり起きた。
- 時間を意識してできた。

上級生ほど、達成可能なめあてが多く見られましたよ。

今年度になって、初めての取り組みでしたが、達成率が高かったですよ。

＜休み明けすぐに取り組みの結果をまとめられた母親委員会だより＞

- 勉強に集中して取り組む事ができた。
- 約束を守る事の大切さを学んだ。夏休みが終わっても続けたい。

＜保護者の声＞

- △ 素直に止めない日があった。自分から止められるといいですね。
- △ 勉強時間に集中してやるのとは違うのは、成果が違ってくるので、集中できる環境をつくりましょう。ただだらやって、やった気になるのは危険です。
- △ 時間ももっと意識できるというですね。
- 自分で約束が守れるか、あえて声かけをしなかった。
- ゲームや、テレビなどの時間を見直すいい機会になった。
- 親子の時間が増え、生活が少し変わった気がした。
- タブレットの時間が減り、家族の会話が増えた。
- 集中して頑張る時間があった。
- メリハリをつけて過ごせた。
- 親も、自分の約束をたて、それを守ることができた。
- 時間の使い方に気をつけるだけで、TVなどの楽しい時間も、勉強の時間もとっても充実しています。

保護者の皆さんが、励ましたり注意したり、できるまで見守ったりと奮闘してくださったことが分かりました！

この取組を通して、通信機器の使い方やテレビ・ゲームの利用について親子で話し合うことができましたか？親子で生活を見直し、改善することができましたか？  
母親委員のメンバーでは、取り組みカードを読ませてもらい、小金田中学校の皆さんが夏休み中も生活習慣に気をつけて過ごしていたことがわかりました。  
保護者の方の約束に、「スマホをだらだら見ず、子どもの話を聞く」というものがありました。保護者の皆さんも、通信機器の使い方を見直し、子ども達の頑張りを支えてくださったことが伝わってきました。感想には、「これからも継続したい」というコメントが生徒、保護者ともに多くありました。中には、今後続けたいという声もありました。ぜひ、新学期からの生活に生かしていきたいでしょう。

☆実践第2弾を、冬休みに行います！

役員さんのコメントで取組を価値づけられています。

第2弾の取組予定を知らせ、活動への意識を持続できるようにされています。